



教科名： 導入実習

2025年度

実習

一級自動車工学科・自動車整備科

時期： 1年 前期

科目： 測定作業

時限数： 02時限

<改訂履歴>

改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
FY19			
FY20	内容確認 変更なし	3/10	合田
FY21			
FY22	内容確認 変更なし	3/19	村上
FY23	シラバスマンテナンス	6/1	合田
FY24			

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

一級自動車工学科・自動車整備科 2025年度

授業計画

時期	1年前期	単元	実習	教科名	導入実習		
科目	測定作業	教科書等 持参品	安全テキスト		発行日	2018/12/19新規	
※注1 総時限	02時限				教科担 当	担当学年教員	※注2 ●■
※注1 授業時間	3.2時間						※注2 ●■

一般科目と休講等予期せぬ事態に備えた余剰分を含め、合計時間は1944時間（50分ベース）を確保（法定合計時間1800時間（50分ベース））

1. 指導教員の実務経験 該当 非該当

自動車整備士として実務経験がある教員により安全作業について指導する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

①安全の基本方針を理解し、災害の発生原因を知る。

3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

- ①実習作業における災害の原因と要素を具体的に知り理解する。
②安全遵守事項を理解し行動できる。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

試験による評価なし

5. 準備学習

安全テキスト全般の記載内容を予習しておくこと。

※注1 総時限の1時限は、80分/1時限を表し、授業時間の1時間は、50分/1時間を表す

※注2 ●⇒実務経験がある教員 ■⇒日産資格保持者

6. 指導目標

- ①安全の必要性を理解させる。
②災害の発生原因と要素を知る。
③安全作業の遵守事項を理解させる。

一級自動車工学科・自動車整備科

2025年度

授業計画

時期	前期	単元	実習	教科名	導入実習
----	----	----	----	-----	------

7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	グラインダ作業	保護メガネの着用	切粉等が目に入る	
2	ドリル作業	軍手の使用不可	手袋の巻き込み	
3	ハンマ作業	使用前点検	ハンマ本体の破損事故	
4	卓上ボール盤作業	切粉のほうきによる清掃	切粉による手の負傷	
5	プレス作業	ガイドピンの確実な挿入	プレス本体の破損事故	
6	車両ドア開閉	手の位置の確認	ドア閉時の指挟み	
7	エンジン始動時	車両に乗車しての始動操作	車両の急発進事故	
8	ガレージ・ジャッキ作業	ジャッキ支持点の確認	車両落下事故	
9	リジッド・ラック支持作業	支持状態の確認	車両落下事故	
10	ボードオン・リフト作業	車両重心位置確認	車両落下事故	
11	エア・ガン取り扱い	ガンの向きの確認	高圧エアによる負傷事故	

8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室
全体を3班に分けて実習場内を案内・説明する ①第1実習場 1F ②第1実習場 2F ③第2実習場 それぞれの場所を20分程度でローテーションして案内・説明する	学科授業形態でテキストの内容を説明